

令和6(2024)年度年間授業計画 東京都立中野工科高等学校 定時制課程

4 学年 1 組

担当者名 \_\_\_\_\_ 印

科目名 国語総合 \_\_\_\_\_ 単位 2 \_\_\_\_\_ 担当者名 \_\_\_\_\_ 印

教科書名 高等学校 改訂版 標準国語総合 (第一学習社) \_\_\_\_\_ 担当者名 \_\_\_\_\_ 印

副教材等 \_\_\_\_\_ 担当者名 \_\_\_\_\_ 印

|        |   |
|--------|---|
| 目<br>標 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・文章の基礎理解力を高める。</li> <li>・古典文学作品に親しむ。</li> <li>・自身の心情を文章で伝える力を身に付ける。</li> </ul> |
|--------|---|

|     | 指導内容                                | 科目の具体的な指導目標                                     | 評価の観点・方法   | 予定時数 |
|-----|-------------------------------------|---|--|------|
| 4月  | 漢字の学習<br>古文を読む「絵仏師良秀」               | 常用漢字を文章の中で使えるようにする<br>古文を読む能力を養い優れた表現に親しむ       | 文章の正確な読解や古典<br>作品の理解、漢字の書き<br>取りについて、定期考査<br>や課題の提出状況、授業<br>への参加姿勢、出席状況<br>等を総合的に勘案して評<br>価する。 | 6    |
| 5月  | 漢字の学習<br>古文を読む「絵仏師良秀」               | 常用漢字を文章の中で使えるようにする<br>古文を読む能力を養い優れた表現に親しむ       |  | 8    |
| 6月  | 漢字の学習<br>小説を読む「卒業ホームラン」             | 常用漢字を文章の中で使えるようにする<br>物語の展開や要旨を的確に捉える           |  | 8    |
| 7月  | 漢字の学習<br>小説を読む「卒業ホームラン」             | 常用漢字を文章の中で使えるようにする<br>物語の展開や要旨を的確に捉える           |  | 6    |
| 9月  | 漢字の学習<br>評論を読む「イースター島にな<br>ぜ森がないのか」 | 常用漢字を文章の中で使えるようにする<br>論理の展開や要旨を的確に捉える           | 文章の正確な読解、文章<br>表現能力や文章表現に関<br>する決まり、漢字の書き  | 8    |
| 10月 | 漢字の学習<br>評論を読む「イースター島にな<br>ぜ森がないのか」 | 常用漢字を文章の中で使えるようにする<br>論理の展開や要旨を的確に捉える           | 取りについて、定期考査<br>や課題の提出状況、授業<br>への参加姿勢、出席状況<br>等を総合的に勘案して評<br>価する。                               | 8    |
| 11月 | 漢字の学習<br>表現の実践「創作をする」               | 常用漢字を文章の中で使えるようにする<br>自身の心情を文章で伝える力を身に付ける       |  | 8    |
| 12月 | 漢字の学習<br>表現の実践「創作をする」               | 常用漢字を文章の中で使えるようにする<br>自身の心情を文章で伝える力を身に付ける       |  | 6    |
| 1月  | 漢字の学習<br>表現の実践「調査をもとに報告<br>する」      | 常用漢字を文章の中で使えるようにする<br>自身の調査内容を文章で伝える力を身に付<br>ける | 文章表現能力や文章表現<br>に関する決まり、漢字の<br>書き取りについて、定期  | 8    |
| 2月  | 漢字の学習<br>表現の実践「調査をもとに報告<br>する」      | 常用漢字を文章の中で使えるようにする<br>自身の調査内容を文章で伝える力を身に付<br>ける | 考査や課題の提出状況、<br>授業への参加姿勢、出席<br>状況等を総合的に勘案し  | 8    |
| 3月  | 一年間の学習の総括                           | 一年間の学習を振り返り、学習内容の理解<br>を深める                     | て評価する。   | 4    |

令和6(2024)年度年間授業計画 東京都立中野工科高等学校 定時制課程

4 学年 1 組

担当者名 \_\_\_\_\_ 印

科目名 数学 A \_\_\_\_\_ 単位 2 単位 \_\_\_\_\_ 担当者名 \_\_\_\_\_ 印

教科書名 東京書籍 改訂新数学 A \_\_\_\_\_ 担当者名 \_\_\_\_\_ 印

副教材等 \_\_\_\_\_ 担当者名 \_\_\_\_\_ 印

|        |  |
|--------|--|
| 目<br>標 | 場合の数と確率、整数の性質又は図形の性質について基礎的な知識の習得と数学的な見方や考え方のよさを理解し、身近な事象を数量的にとらえる能力を培い、数学の有用性を認識できるようにする。 |
|--------|--|

|         | 指導内容               | 科目の具体的な指導目標  | 評価の観点・方法                             | 予定時数 |
|---------|--------------------|--|--------------------------------------|------|
| 4<br>月  | 集合<br>集合の要素の個数     | 個数を数える基本となるものの集まりについて、その表し方、用語、記号や集合の要素の個数について理解する。          | 定期考査の点数、毎回のプリント提出、授業中の取り組みを総合的に評価する。 | 7    |
| 5<br>月  | 順列<br>順列の利用        | 並べる順序を考慮する順列について理解する。またその考え方を利用し、いろいろな場合の数を求めることができる。        |                                      | 8    |
| 6<br>月  | 組合せ<br>組合せの利用      | 並べる順序を考慮しない組合せの考え方を利用し、いろいろな場合の数を求めることができる。                  |                                      | 10   |
| 7<br>月  | 順列と組合せの応用          | 順列と組合せの考え方を利用し、様々な場合の数を求めることができるようになる。                       |                                      | 5    |
| 9<br>月  | 確率<br>確率の意味と計算     | あることがらの起こりやすさの度合いを数値に表す方法を理解する。いろいろな試行での確率を求めることができる。        | 定期考査の点数、毎回のプリント提出、授業中の取り組みを総合的に評価する。 | 10   |
| 10<br>月 | 確率<br>独立な試行        | 2つの試行について、それぞれの結果が互いに影響を与えないときの確率や繰り返して行う試行での確率の計算する方法を理解する。 |                                      | 10   |
| 11<br>月 | 三角形の性質<br>重心・外心・内心 | 三角形の重心・外心・内心について理解し、作図によって、これらの点を求めることができるようになる。             |                                      | 10   |
| 12<br>月 | 円の性質<br>円周角の定理     | 円の性質を学ぶにあたり、必ず必要となる円周角の定理について理解する。この定理を利用して、様々な円の性質について理解する。 |                                      | 6    |
| 1<br>月  | 約数と倍数              | 約数と倍数の考え方を使って、整数の性質を理解する。                                    |                                      | 8    |
| 2<br>月  | 整数の性質の応用           | 10進法と2進法の表記方法について理解し、相互の変換ができるようになる。                         | 4                                    |      |
| 3<br>月  |                    |  |                                      |      |

|     |       |  |      |
|-----|-------|--|------|
| 校 長 | 副 校 長 |  | 教務主任 |
|     |       |  |      |

令和6(2024)年度年間授業計画 東京都立中野工科高等学校 定時制課程

4 学年 1 組

|      |    |      |   |      |   |
|------|----|------|---|------|---|
| 科目名  | 体育 | 単位   | 2 | 担当者名 | 印 |
| 教科書名 |    | 担当者名 |   | 印    |   |
| 副教材等 |    | 担当者名 |   | 印    |   |

|     |   |
|-----|---|
| 目 標 | 運動の合理的、計画的な実践を通して、知識を深めるとともに技能を高め、運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるようにし、自己の状況に応じて体力の向上を図る能力を育て、公正、協力、責任、参画などに対する意欲を高め、健康・安全を確保して、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を育てる。 |
|-----|---|

|      | 指導内容  | 科目の具体的な指導目標  | 評価の観点・方法   | 予定時数 |
|------|---|--|--|------|
| 4 月  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・オリエンテーション</li> <li>・バドミントン</li> <li>・陸上競技</li> </ul>                | <ul style="list-style-type: none"> <li>・勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術などの名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに、作戦や状況に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開できるように指導する。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・主体的で意欲的に取り組んでいるか（観察）</li> </ul>  | 6    |
| 5 月  |   |  |  | 8    |
| 6 月  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・卓球</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・自己や仲間の課題に応じて運動の取り組み方を工夫しているか（観察）</li> </ul>  | 8    |
| 7 月  |   |  |  | 6    |
| 9 月  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・サッカー</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・運動の特性に応じた段階的な体育技能を身に付けているか（観察・テスト）</li> </ul>  | 8    |
| 10 月 |   |  |  | 8    |
| 11 月 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・バレーボール</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・健康・安全について、課題の解決に役立つ基礎的な事項を理解している（観察）</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・健康・安全について、課題の解決に役立つ基礎的な事項を理解している（観察）</li> </ul>  | 8    |
| 12 月 |   |  |  | 6    |
| 1 月  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・バスケットボール</li> <li>・ボッチャ</li> <li>・ゴールボール</li> <li>以上から選択</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする事、合意形成に貢献しようとする事、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする事、互いに助け合い高め合おうとする事などや、健康・安全を確保する指導をする。</li> </ul>           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする事、合意形成に貢献しようとする事、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする事、互いに助け合い高め合おうとする事などや、健康・安全を確保する指導をする。</li> </ul> | 6    |
| 2 月  |   |  |  | 8    |
| 3 月  |   |  |  | 6    |

|    |     |  |      |
|----|-----|--|------|
| 校長 | 副校長 |  | 教務主任 |
|    |     |  |      |

令和6(2024)年度年間授業計画 東京都立中野工科高等学校 定時制課程

4 学年 1 組

担当者名 \_\_\_\_\_ 印

科目名 英語会話 \_\_\_\_\_ 単位 2 \_\_\_\_\_

教科書名 *Select English Conversation* 三省堂 \_\_\_\_\_

副教材等 リスニング練習用プリント \_\_\_\_\_

|        |  |
|--------|--|
| 目<br>標 | 各単元の重要表現を学習し、リスニングとスピーキング活動を織り交ぜながら学習を進める。会話と聴解に重点を置き、英語を通して情報を受信し、発信できる力を育てる。個人・ペア活動を取り入れ、実際に英語を用いる力を段階的に育てる。 |
|--------|--|

|     | 指導内容                                | 科目の具体的な指導目標                             | 評価の観点・方法  | 予定時数  |
|-----|-------------------------------------|---|---|---|
| 4月  | Lesson 2<br>Free Time               | ・余暇の過ごし方についての表現<br>・現在形および過去形           | 1学期<br>・各単元で学習した内容を把握し、学習した表現を使うことができる。<br>・授業へ取り組む態度、<br>出席、ノート、プリント、定期考査等を考慮し、総合的に評価する。 | 8   |
| 5月  | Lesson 3<br>Are you ok?             | ・体調に関する表現<br>・助動詞shouldおよび類似語句          |   | 8   |
| 6月  | Lesson 4<br>Our School              | 1学期中間考査<br>・天候に関する表現<br>・助動詞willを用いた未来形 |   | 9   |
| 7月  | Lesson 5<br>Weather                 | 1学期期末考査                                 |   | 8   |
| 9月  | Lesson6<br>TV Programs              | ・自分の好みを言う表現<br>・現在完了形                   |   | 2学期<br>・各単元で学習した内容を把握し、学習した表現を使うことができる。<br>・授業へ取り組む態度、<br>出席、ノート、プリント、定期考査等を考慮し、総合的に評価する。 |
| 10月 | Lesson 7<br>Talking on a Cell Phone | ・携帯電話使用時の会話表現<br>2学期中間考査                | 9   |   |
| 11月 | Lesson8<br>Telling the way          | ・道案内の表現<br>・観光案内の表現                     | 8   |   |
| 12月 | Lesson 9<br>Kyoto                   | 2学期期末考査                                 | 7   |   |
| 1月  | Lesson 10<br>Shopping               | ・買物の表現                                  | 3学期<br>・各単元で学習した内容を把握し、学習した表現を使うことができる。<br>・授業へ取り組む態度、                                    |   |
| 2月  | 学年のまとめ                              | 学年末考査                                   |   | 6   |
| 3月  |                                     |   |   |   |

|     |       |  |      |
|-----|-------|--|------|
| 校 長 | 副 校 長 |  | 教務主任 |
|     |       |  |      |

